



日本共産党平戸市議会議員

# 山崎かずひろの 市議会だより

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

2015年11・12月

ご意見・ご相談をお知らせください

山崎市議は当選以来、毎回の市議会で一般質問を行い、「山崎かずひろの市議会だより」として配布しています。日本共産党や山崎市議へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。

なお、山崎市議の「ブログ」「ツイッター」をご覧ください。週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」 検索



玄海原発

**【山崎】** 新聞調査で鹿児島県民の6割、女性の7割が再稼働反対。住民の声に耳を傾けず、再稼働しましたが。  
**【市長】** 政府も事業者も判断基準となる根拠、対象があつてのこと。  
**【山崎】** 川内原発の再稼働では住民説明会はありませんでした。政府も九電に住民説明会を求めませんでした。九電は「玄海原発のときも行わぬい」と言っていますが。  
**【総務部長】** 説明会で住民(平戸)

東の見通しさえ立っていません。住み慣れた故郷に帰れない被災者は今でも10万人以上です。

そうした中、政府の原発推進政策のもと、九電が川内原発割から6割が反対していました。国民の声に耳を傾けることなく、再稼働は強行されました。

大事故が起これば、被害が空間的にも時間的にも制限なく広がる原発と人類は共存できません。使用済み核燃料の

政策のものと、九電が川内原発を再稼働させました。

どの世論調査でも国民の5割から6割が反対していました。電力は足りており、再稼働の必要はありません。

山崎市議は福島の事故以来、何度も市の対応を質問していましたが、川内原発の再稼働をうけ、再度質問しました。

**避難先も決まらないのに、国・九電まかせの再稼働で大丈夫か？**

**【山崎】** 新聞調査で鹿児島県民の6割、女性の7割が再稼働反対。住民の声に耳を傾けず、再稼働しましたが。

戸市民）の理解を得ることが重要。理解を得られたかどうかは、九電が判断します。

**【山崎】** 国際原子力機関（IAEA）は避難計画も重視しています。日本の新規制基準では避難計画は審査の対象外で、自治体まかせです。市内

# 平戸市は玄海原発再稼働に反対を

## 九電 「玄海でも住民説明会は行わない」

# 國民の反対を無視して原発再稼働



未来創造館のオストメイトマーク



車イス対応型のある壱部浦アパート

## 障害者のみなさんの声が届きました

**【山崎】** 平戸のあちこちで、さまざまのシンボルマークを見かけます。障害者のための国際シンボルマーク（車椅子マーク）は1969年に国際リハビリテーション協会で、視覚障害者のための国際マークは1984年に世界盲人連合で制定されました。

トイレのオストメイトマーク（人口肛門・人口膀胱）などもあります。公共施設のマークの設置状況は。

トイレは71カ所設置されており、7カ所にシンボルマークがありませんでした。オストメイトマークは、8カ所の設備に対して3カ所にあります。

マークのない施設は、障害者が利用しやすい環境整備のために、早期に設置するよう、関係各課に要請します。

の避難計画はどうですか。

**【市民福祉部長】** 避難対象の施設のうち、「計画策定済み」は福祉施設12のうち5、病院4のうち2です。

**【山崎】** 「計画策定済み」は7施設、と言つても、避難先が決まっているかどうかは承知しませんが。

**【市民福祉部長】** 避難先が決まっているかどうかは承知しません。